

歴史講話・定例研究発表会のご案内

佐世保史談会会長 中島 眞澄

新型コロナウイルス第2波は地方にも再拡散し、油断のならない状況が続いておりますが、皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

さて、今年度最初の例会となってしまいましたが、9月の歴史講話および定例研究発表会を下記の日程で開催する予定で準備を進めております。

不安もおありかとは思いますが、皆様のご来場をお待ちしております。なお、感染予防のため先着50名様までに人数を制限させていただきますのでご了承ください。

日 時 令和2年 9月26日(土) 13:00~15:45
会 場 佐世保市立図書館 3階視聴覚室(公共交通機関でお越しください)
主 催 佐世保史談会
参加費用 200円(資料代)

問合わせ先 廣田 昌一 氏 TEL 32-4464

(1) 歴史講話 13:05~13:45

話 題 江戸時代の疫病対応
講 師 中田 敏子(なかた としこ) 会員

(2) 定例研究発表会 14:00~15:45 (質疑等含む)

主 題 泥谷一族の調査と今後の展望Ⅲ

— 泥谷一族と今福騒動とのかかわり —

発表者 中島 眞澄(なかしま まさすみ) 会員

泥谷一族の初代刑部と二代留兵衛、三代孫兵衛は平戸藩とは関わりがあるものの墓所も明確ではない。しかし、宗家松浦氏とは依然として繋がりがあったと思われる。松浦史料博物館所蔵の

『宗護記』中に「今福百姓一揆」や「今福百姓逃散」などでしばしば泥谷氏が登場する。

彼らがどんな役割をしたのか。検討してみたいと思う。

合わせて宗家松浦氏の墓所についてもフィールドワークをして場所を探してみた。



宗家松浦第二〇代伊勢守松浦信貞の墓碑
「芳性院蘭溪道秀居士」の戒名が刻まれている。